

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木満磨

TEL 025-552-9901



(2114)No.64 発行 2019年10月10日



山行記

★山域・山名=会山行北ア・燕岳 2763m

★山行日=2019年10月2日(水)

★天候=曇り一時晴れ

★山行者=田鹿、小川、太田、大竹、池亀(報告 and 写真)、
吉田、比護

！あこがれの燕岳に登る！

▼念願の燕岳に登る。3年前は小屋泊まりだったが、雨と風で残念な結果だった(´_`´)。Hさんと「いつか天気の良い日にリベンジを…」と願っていました。10月2日に行くグループがいると知り、天気予報をチェック、そして有給休暇を取る。前日に「参加させてください」と急な連絡。

▼出発当日の朝、まさかの“寝坊”をしてしまい、予定より20分遅れの出発。すみません！中房登山口7時スタート。汗だくの急こう配。Tさん、Oさんおもしろすぎるトークを聞きながらあくせく。「ここは三大急登なんだって…？」。

▼合戦小屋到着のタイミングでヘリコプター



燕山荘前から美しい燕岳を見る

が荷物を運んできた。こんな光景はめったに見られないぞお〜♪。他の登山者も動画を撮っていました。何往復もして、のぼっている間じゅうヘリの音が聞こえていました。

▼富士見ベンチに到着したとき、Oさんが「ホラ見て！富士山だヨ！」。雲の上にとっすらと富士山の頭が見えてうれしくなる！！。がんばるぞお〜。紅葉が進んでいて、黄色と緑色のコントラストがステキです。

▼登山者に人気ナンバーワンの燕山荘。その手前の景色ったら説明できない程の美しさで、赤、黄、緑と花崗岩の白が重なり、幻想的な風景。こお〜んなに素晴らしい所なの〜。感動で疲れが吹き飛びます！！。



富士見ベンチにて



燕岳のシンボル？イルカ岩

▼しか～し、足が攀ってしまい、何度も足を止めました。薬や水をもらったり、ザックを持ってもらい、なんとか燕山荘へ到着。そこにザックをデポして山頂へGOO♡♡。ホントウに素晴らしい見事な光景で、いったい何枚の写真を撮ったことでしょうか。360度の感動です。『ありがとうとお——』。目でちゃんと見て脳みそに記

憶する。

▼人気ナンバーワンの燕山荘前のベンチで楽しみのランチ。差し入れの漬物やフルーツなどお腹いっぱい。その後の下山は3時間半。長～い下り、つらすぎです。

【反省点】

毎回、「山へ行くときには万全な体調で！」と言われているにもかかわらず、仕事を休まず、集合時間に遅れ、さらに足の攀りで大幅に予定時間をオーバーしてしまいました。参加メンバーには大変な迷惑をかけてしまいました。同行者はリーダーの計画をきちんと把握して参加しなければいけません。今後は身の丈に合った山と計画に参加したいと思います。これからもよろしくお願いします。

《報告・写真 by 池亀》



燕岳から表銀座縦走路と大天井岳(右)を見る



合戦の頭付近から槍ヶ岳が見えました 手前の紅葉キレイです



合戦小屋でヘリの荷揚げがありました



メガネ岩にて